

2年2組 土屋 凜佳

私は、今回のサマーキャンプに参加するにあたって「コミュニケーション力を身に付ける」という目標を立てました。初めは、自分の言葉がアメリカの人に伝わるか心配でしたが、ホストファミリーの方が優しく話しかけてくれたおかげで自分から進んで話せるようになりました。また、そのおかげで、ホストファミリーの方と楽しい日々を過ごすことができ、積極性の大切さをあらためて実感しました。

今回のサマーキャンプは、自分にとってプラスになることがたくさんあり、新しい自分になることができたのではないかと思います。この夏の思い出を新たな出発地点とし、これからもどんどん成長していきたいと思っています。



キャンプ場で折り紙(左)



ホストファミリーと(左)

2年3組 先崎 大樹

僕は「アメリカの文化を知る、英語で積極的にコミュニケーションをとり自分の可能性を広げる」という目標を立てました。文化を知るという点については、ホームステイやキャンプステイで日本との生活スタイルの違いを学ぶことができました。英語で積極的に話すという点では、相手に自分の英語が本当に伝わるかどうかとても不安でしたが、アメリカの人たち皆さんがとても優しく温かく接してくれたおかげで、不安もなくなり、英語で堂々と話すことができました。伝えたいという気持ちがあれば、言葉の壁を越えて気持ちは伝わるということ学びました。アメリカで学んだすべてのことは、とても意味のあるものとなりました。



ホストファミリーと(左から3番目)



グレンロック警察署での体験

2年2組 鈴木 星

私は、アメリカへ研修に行くにあたって「現地の人と早く仲良くなり、自分のことは自分です」という目標を立てました。

この目標は、無事達成することができました。これはアメリカの人々の優しさとサマーキャンプと一緒にいった仲間たちのおかげだと考えています。

そして、アメリカに着き、一番最初に感じたことは「大きい」という言葉です。アメリカは国土が大きい分、建物も大きいということは、本当だと分かりました。

私は、この体験で、アメリカの広さや文化の違いにたくさん気付くことができたので、こんな貴重な体験ができたことを忘れないでいきたいです。



ホストファミリーと(右)



キャンプ場で乗馬体験